

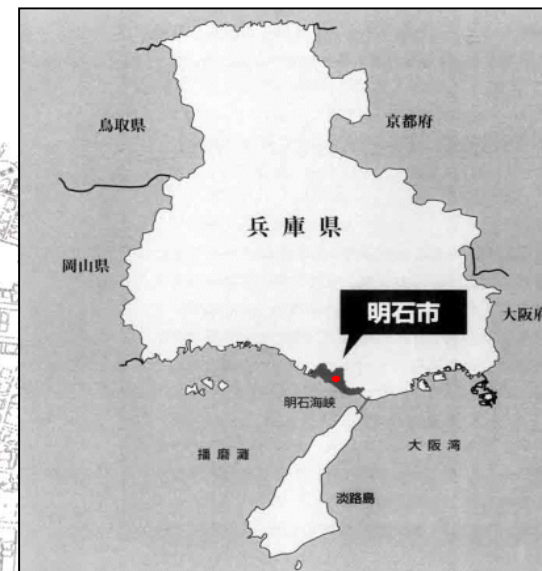
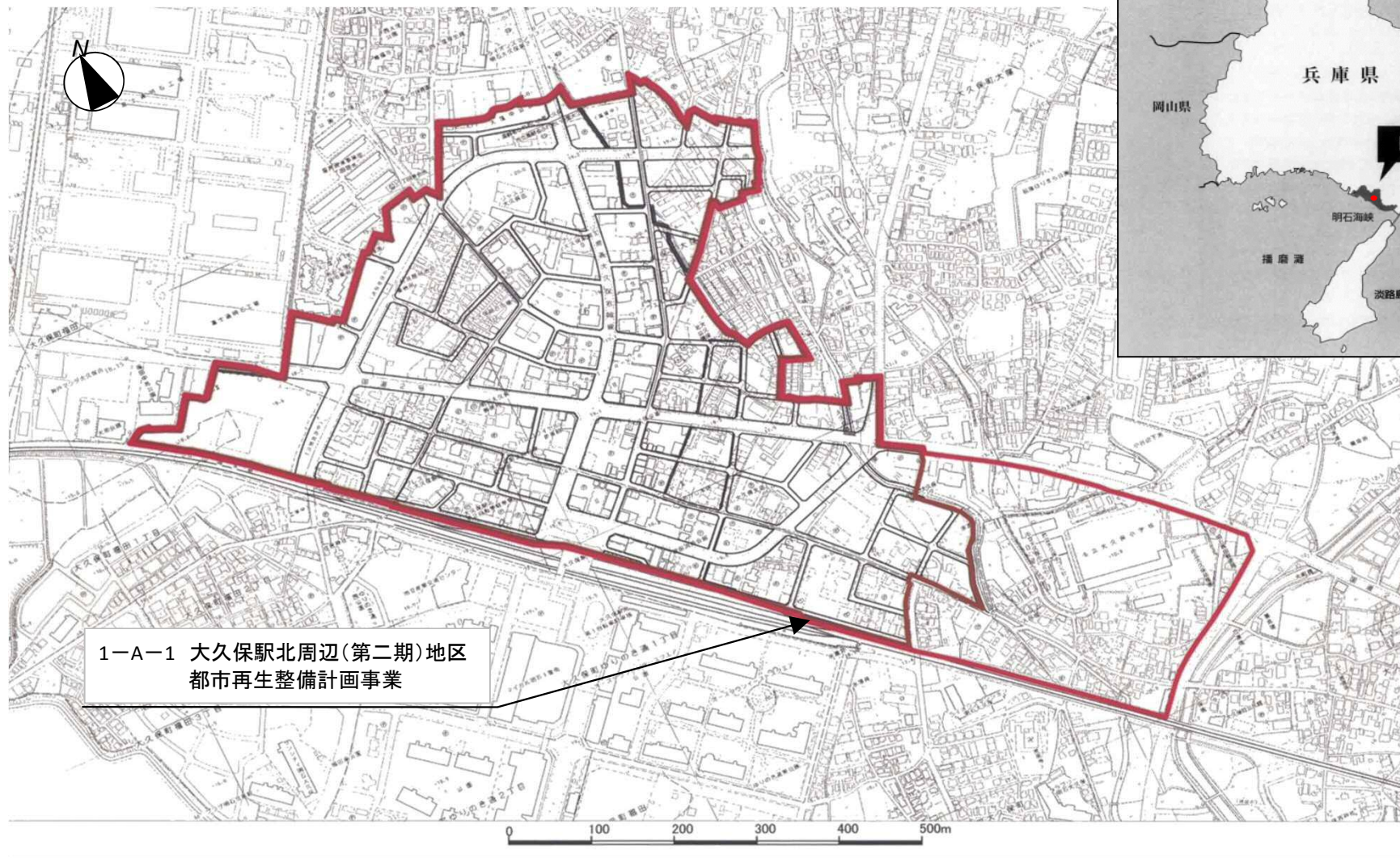
社会資本総合整備計画

平成26年2月26日

計画の名称	大久保駅北周辺（第二期）地区都市再生整備計画																																																																																																		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）					交付対象	明石市																																																																																												
計画の目標	拠点地区にふさわしい、質の高い都市空間を形成する 目標① 拠点に住まい・快適に暮らせるまちづくり（地域拠点の形成及び住環境の向上） 目標② 安全に安心して暮らせるまちづくり（防災性、減災性の強化） 目標③ パートナーシップによるまちづくり（住民と行政の協力体制の維持・強化）																																																																																																		
計画の成果目標（定量的指標）	目標① 土地区画整理事業及び公園施設整備により、拠点地区の快適性、ゆとり、住環境の向上を図り、公園に対する満足度を53%から67%まで向上させる。 目標② 土地区画整理事業及び雨水排水対策により、防災性・減災性が強化することで、水害の危険度を低下させる。その効果として、水害対策出動回数を7回/年から3回/年に減少させる。 目標③ 住民と行政の協力体制を維持・強化することにより、住民のまちづくりへの参加意識の向上を図り、まちづくりについての会議や意見交換会等の開催回数を18回/年から24回/年に向上させる。																																																																																																		
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="10">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th colspan="2">当初現況値</th> <th colspan="2">中間目標値</th> <th colspan="2">最終目標値</th> <th colspan="4"></th> </tr> <tr> <th>(H21末)</th> <th>(H 末)</th> <th>(H 末)</th> <th>(H 末)</th> <th>(H26末)</th> <th colspan="4"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公園の満足度</td> <td colspan="10">計画対象区域内の公園に満足している割合 (アンケート調査において「普通」以上の回答割合)</td> <td>53%</td> <td>—</td> <td>67%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水害の危険度</td> <td colspan="10">計画対象区域内における水害対策出動回数 (対象降雨：時間雨量47mm/h未満(降雨確率7年))</td> <td>7回/年</td> <td>—</td> <td>3回/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>まちづくりへの関心度</td> <td colspan="10">まちづくりについての会議や意見交換会等の開催回数 (大久保市民センターでの開催分)</td> <td>18回/年</td> <td>—</td> <td>24回/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全体事業費</td> <td>合計 (A+B+C)</td> <td>1286百万円</td> <td>A</td> <td>1286百万円 <small>うち提案事業 326百万円</small></td> <td>B</td> <td>0百万円</td> <td>C</td> <td>0百万円</td> <td colspan="2">効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)</td> <td>0.0%</td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値										備考	当初現況値		中間目標値		最終目標値						(H21末)	(H 末)	(H 末)	(H 末)	(H26末)					公園の満足度	計画対象区域内の公園に満足している割合 (アンケート調査において「普通」以上の回答割合)										53%	—	67%		水害の危険度	計画対象区域内における水害対策出動回数 (対象降雨：時間雨量47mm/h未満(降雨確率7年))										7回/年	—	3回/年		まちづくりへの関心度	まちづくりについての会議や意見交換会等の開催回数 (大久保市民センターでの開催分)										18回/年	—	24回/年		全体事業費	合計 (A+B+C)	1286百万円	A	1286百万円 <small>うち提案事業 326百万円</small>	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%
	定量的指標の現況値及び目標値										備考																																																																																								
	当初現況値		中間目標値		最終目標値																																																																																														
	(H21末)	(H 末)	(H 末)	(H 末)	(H26末)																																																																																														
公園の満足度	計画対象区域内の公園に満足している割合 (アンケート調査において「普通」以上の回答割合)										53%	—	67%																																																																																						
水害の危険度	計画対象区域内における水害対策出動回数 (対象降雨：時間雨量47mm/h未満(降雨確率7年))										7回/年	—	3回/年																																																																																						
まちづくりへの関心度	まちづくりについての会議や意見交換会等の開催回数 (大久保市民センターでの開催分)										18回/年	—	24回/年																																																																																						
全体事業費	合計 (A+B+C)	1286百万円	A	1286百万円 <small>うち提案事業 326百万円</small>	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%																																																																																								
交付対象事業																																																																																																			
A1 基幹事業																																																																																																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																																																																																				
									H22	H23	H24	H25	H26																																																																																						
1-A-1	都市再生	一般	明石市	直接	明石市	大久保駅北周辺（第二期）地区都市再生整備計画事業	A=44.0ha	明石市						1,286	別添1																																																																																				
合計													1,286																																																																																						
B 関連社会資本整備事業																																																																																																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																																																																																				
									H22	H23	H24	H25	H26																																																																																						
合計													0																																																																																						
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考																																																																																				
C 効果促進事業																																																																																																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																																																																																				
									H22	H23	H24	H25	H26																																																																																						
合計													0																																																																																						
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考																																																																																				

(参考図面)

計画の名称	大久保駅北周辺（第二期）地区都市再生整備計画		交付対象	明石市
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）			



【提出様式】

まちづくり交付金の事前評価チェックシート

地方整備局名：近畿地方整備局 都道府県名：兵庫県 市町村名：明石市 地区名：大久保駅北周辺（第二期）地区

I. 目標の妥当性

チェック欄

①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。 (該当するものに○) 1. 中心市街地活性化 2. 防災 3. 少子高齢化 4. 人口定着 5. 観光・交流 6. アメニティ 7. 交通利便性 8. 都市活力 9. 地域コミュニティ 10. その他	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。 (該当するものに○) 1. 市町村総合計画 2. 都道府県長期計画 3. 都市再生緊急整備地域 4. 構造改革特別区域 5. 地域再生計画 6. 全国都市再生モデル調査 7. 被災市街地 8. 中心市街地活性化計画 9. その他	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標を設定している。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置付けが高い。	○

II. 計画の効果・効率性

③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用やハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○

III. 計画の実現可能性

⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○